

新潟県糸魚川市立大和川小学校 6 年生の 訪問学習を受け入れました

関東地方測量部では、糸魚川市立大和川小学校の 6 年生 9 名の訪問学習を受け入れました。訪問学習は、修学旅行の機会を活用して公共機関、行政機関等を訪問し、組織の仕組み、仕事の工夫、社会的役割などについて学習することを目的に実施されています。

当日は、国土地理院の概要と社会的役割などの説明を行ったあと、TS と電子レベルによる測量体験、立体鏡を使った学校付近の立体視、3D 模型（新潟焼山付近）や鳥瞰図による学校周辺の地形について体験してもらいました。

大和川小学校は日本初の世界ジオパークである糸魚川ジオパーク内にあり、児童からは、普段から学習に取り組んでいる親不知子不知、新潟焼山などのジオサイトの紹介がありました。

また、「できたばかりの北陸新幹線が地図に載っていることが分かった」「測量機械に初めて触った」などの感想が寄せられました。

今回の体験が、参加した児童の将来の参考になれば幸いです。



地理院地図を使って楽しみながら学ぶ



新潟焼山の 3D 模型や学校付近の鳥瞰図
に興味津々



立体視で郷土の今昔と地形を確認



どこから見ても自分の顔が映るミラーに興味